

平成 23 年度 第 3 回 小動物臨床部会役員会 議事概要

日時：平成 24 年 2 月 12 日（日）11：30～12：30

場所：万代シルバーホテル

委員：全委員 13 名中 10 名 出席

監査員：2 名中 1 名 出席

県獣副会長：2 名中 2 名 出席

1. 開会 小嶋部会長挨拶

報 告

小嶋部会長から平成 23 年 11 月 14 日～平成 24 年 2 月 12 日までの主な部会活動報告が行われた。

平成 23 年

11 月 22 日（火）県獣 新規開業者説明会（小嶋部会長、鈴木副部会長）

12 月 8 日（木）：委員から「新潟県中越沖地震動物救済本部の義援金の決算報告」と「中越大地震の救済本部解散後の動物救済事業等の決済報告」が公表されていないとの質問があり、本件について、当該委員から文書にて提出し、部会長から理事会に提出し、対応を検討していただくことになった。

平成 24 年

1 月 24 日（火）：第 3 回正副部会長会議

2 月 3 日（金）～5 日（日）：平成 23 年度日本獣医師会 獣医学術学会年次大会（北海道）

2 月 12 日（日）：第 3 回役員会および第 3 回講習会

2. 議題

議長を小嶋部会長、書記を川島副部会長と事務局として議題に入った。

(1) 今後の講習会の在り方と本日の講習会について

小嶋部会長から説明がされた。

①今後の講習会の在り方（アンケートを参考にしつつ、独自性を保つ。

国内の主な団体との日程調整)

- 日本獣医師会、日本小動物獣医師会、日本動物病院福祉協会、日本臨床獣医学フォーラム、動物臨床医学研究所など、国内の主要団体の年次大会、学会などとの日程調整。県内では新潟小動物臨床研究会、新潟市獣医師会などの講習会の日程調整、今後は日程調整会議を行う可能性もある。

②本日の講習会について

司会進行：鈴木副部会長 1. 13:00～13:30 開会あいさつ及び報告事項（30 分以内）

①小嶋部会長挨拶：約 3～4 分以内

②アンケート結果報告：

獣医師（川島副部長）・動物看護師（鈴木副部長）：約 5～6 分以内

③日本小動物獣医師会報告：宮川副会長 約 5～6 分以内

④東日本大震災における被災動物への新潟県獣医師会の対応（報告）：

宮川副会長（日小獣理事）約 15 分以内

2. 13:30～14:00 講演 I

新潟県における学校飼育動物の支援事業について

宮川 保先生（講師紹介は鈴木副部長）

（14:00～14:10 休憩）

3. 14:10～17:00 講演 II

ウサギとモルモットの臨床

林 典子先生（講師紹介は鈴木副部長）

（休憩は 1～2 回の予定で、林先生に一任する）

4. 17:00 報告事項（鈴木副部長：総会予定など）

（2）アンケート調査結果について

下記のように両副部長から説明が行われた。

①獣医師は川島副部長

②動物看護師は鈴木副部長

- 調査結果は県獣 HP に掲載する。

（3）総会および来年度の部会の在り方について

小嶋部会長から説明がされた。

①総会：平成 24 年 4 月 22 日（日）（予定）

会場 新潟ユニゾンプラザ 小研修室 2（最大で 40 名収容）

時間配分

監査会 13：00～（30 分）

役員会 13：30～14：30（1 時間）

総会受付 14：30～

総会 15：00～（1 時間または 1 時間 30 分）

（部会対応として、昼食および懇親会なし）

②役員会：原則として、総会および講習会前の開催とする

③講習会：獣医師（予定）

①平成 24 年 7 月 8 日（日）

②平成 24 年 11 月 11 日（日）

③平成 25 年 2 月 3 日（日）

動物看護師（予定）

①平成 24 年 11 月 11 日（日）獣医師の第 2 回講習会と同日とする

検討事項：毎年、第 2 回講習会と北里大学の総会が重なるが日程調整は必要か？

(4) 平成 23 年度決事業報告並びに収支決算見込について

事務局から説明がされた。

1. 事業報告

会議及び事務処理等

- 5 月 8 日 監査会 (東映ホテル)
- 8 日 第 1 回役員会 (東映ホテル)
- 8 日 定時総会 (39 名出席) (東映ホテル)
- 8 日 第 1 回講習会 (東映ホテル)
- 9 日 県獣役員候補者推薦届出書提出 (小嶋部会長)
- 29 日 日本小動物獣医師会総会 (東京グランドホテル)
日小獣理事：宮川保、小嶋佳彦
代議員：川島剛、永松航太、西山栄一、本間隆一、山田英一
- 31 日 東日本大震災義援金振込 (日小獣) 12000 円 役員有志
- 31 日 東日本大震災義援金振込 (日小獣) 20000 円 日小獣代議員
- 6 月 17 日 定時総会欠席者に対し総会資料送付
- 7 月 26 日 第 1 回正副部会長会議
- 8 月 28 日 日本小動物獣医学会 (中部)
- 8 月 28 日 日小獣チャリティー講習会 (小嶋部会長)
- 9 月 29 日 県獣第 1 回役員選任規定検討委員会
- 11 月 1 日 第 2 回正副部会長会議
 - 8 日 県獣第 2 回役員選任規定検討委員会 (小嶋部会長)
 - 13 日 第 2 回役員会 (新潟東映ホテル)
 - 13 日 第 2 回講習会 (新潟東映ホテル)
 - 13 日 動物看護師セミナー (新潟東映ホテル)
 - 22 日 県獣新規開業者説明会 (小嶋部会長、鈴木副部会長出席)
 - 22 日 講習会テキスト送付 (欠席者)
- 1 月 24 日 第 3 回正副部会長会議
- 2 月 12 日 第 3 回役員会 (万代シルバーホテル)
- 2 月 12 日 第 3 回講習会 (万代シルバーホテル)

講習会の開催

第 1 回講習会

5 月 8 日 (日) 15 : 10 ~ 新潟東映ホテル 参加者 48 名

演題 犬の遺伝病を考える

講師 日本大学 生物資源学科 獣医臨床繁殖学

教授 津曲 茂久先生

第 2 回講習会

11 月 13 日 (日) 13 : 00 ~ 新潟東映ホテル 参加者 57 名

演題 より安全で痛みのない獣医療を目指して

- 周術期疼痛管理の極意教えます! -

講師 酪農学園大学 獣医学群獣医学類 伴侶動物医療学分野
獣医麻酔学教授 山下和人先生

第3回講習会

2月12日(日) 13:00～ 万代シルバーホテル 参加者 47名

演題 新潟県における学校飼育動物の支援事業について

講師 宮川動物病院院長 宮川 保先生

演題 ウサギとモルモットの臨床

講師 ハロー動物病院院長 林 典子先生

動物看護師セミナー

11月13日(日) 13:00～ 新潟東映ホテル 参加者 59名

演題 新潟県における学校飼育動物の支援事業について

講師 宮川動物病院院長 宮川 保先生

演題 ウサギとモルモットの臨床

講師 ハロー動物病院院長 林 典子先生

- 決算の2～3月見込みは第3回講習会に関するもの。繰越金は例年通りになる見込み。

(5) 平成24年度収支予算(案)並びに収支予算(案)について
事務局から説明がされた。

1.事業計画(案)

(1) 第1回役員会 日時 平成24年4月22日(日) 13:30～
会場 新潟ユニゾンプラザ

(2) 定時総会 日時 平成24年4月22日(日) 15:00～
会場 新潟ユニゾンプラザ

(3) 日本小動物獣医師会 定時常総会
日時 平成24年5月27日(日)
会場 東京グランドホテル

(4) 講習会の開催(予定)

第1回 平成24年7月8日(日)

第2回 平成24年11月11日(日)

第3回 平成24年2月3日(日)

動物看護師セミナー(第2回講習会と同日)

(5) 野生傷病鳥獣保護収容事業への協力

(6) 学校飼育動物の飼養管理・医療の適正化の推進

(7) その他、部会の目的達成に必要な事業

- 総会と講習会を別にしたため、会議費予算を¥8000増額。県獣からの支部活動費は根拠による。

(6) 一般社団法人日本小動物獣医師会（以下、日小獣）の年会費の徴収について
宮川副会長から説明がされた。

- 年会費を今までの¥12000 から¥17000 に値上げすることが、昨年 5 月の日小獣の総会において決定している。
- 値上げ理由は会員減、年次大会の不振、動物看護師試験を他の団体が行う（動物看護師統一認定機構）等のため。
- 徴収方法は他の県では県獣として徴収しないところもあるが、新潟では従来県獣が徴収し預かり金として処理をしていて特に問題がないので、今まで通り小動物臨床部会会費と併せて徴収するかたちでお願いしたい。
- 小動物臨床部会とは違う名前で徴収できないだろうかという意見に関しては、他の県では県獣とは別の開業団体を立ち上げているところもあるが、新潟は部会が団体会員として加盟しているし、この先 1~2 年のうちに日小獣と日獣との関係が進展する可能性もあるため、現在のところはこのままの徴収方法でお願いしたい。

(7) その他

7-1：部会関連の来年度の予定（2月12日時点）について

小嶋部会長から説明がされた。

- ①5月24日（木）新潟県獣医師会 定時総会
- ②5月27日（日）日本小動物獣医師会定時社員総会へ代議員5名の選出
（宮川副会長および小嶋部会長以外） 東京グランドホテル予定
- ③8月19日（日）アジア獣医皮膚科専門医協会主催セミナー
（県獣・後援依頼予定・ビルバック協賛） 新潟東映ホテル予定
- ④学校飼育動物上越地域公開講座（8月20日・月曜・13：30～）
- ⑤8月26日（日）日本小動物獣医師会卒後研修教育2012（獣医師・動物看護師）
日本大学生物資源科学部（予定）
- ⑥9月1日（土）～2日（日）平成24年度 中部獣医師会大会および日本小動物獣医学学会（石川県）
- ⑦野生傷病鳥獣講習会（1月ころ？）
- ⑧2月9日（土）～11日（月）平成24年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（大阪）
- ⑨動物看護師統一認定機構が新潟を会場として行う場合の人員の対応等（2月18日～24日の間に予定）
- ⑩新規開業者説明会

7-2：その他

全県選出理事の補欠選挙について宮川副会長より説明があった。

- 前専務理事のご逝去にともなう、全県選出理事の補欠選挙となるため、専務理事を選任するためという意味合いが強い補欠選挙と考えて欲しい。
- 選挙管理委員会が立ち上がる。3月2日に会長名で各支部、職域に文書で依頼され、3月19日までに推薦。3月23日理事会で選任、3月26日、4月26日選挙委員会会議予

定となる。

- 選任規定により小動物臨床部会に推薦依頼が来た場合、4月22日の総会で決議をとる。
- 小動物臨床部会からの選挙管理委員は川島副部会長が推薦された。

参考：第2回役員会から抜粋

1. 部会の目的達成に必要な事業について、方向性を示した（順不同）。

小動物・家庭動物医療に関連する内容は本部会で対応する方向で進める。

- ①講習会（獣医師・動物看護師）
- ②学校飼育動物対策事業
- ③野生傷病鳥獣診療対策事業
- ④狂犬病予防事業
- ⑤夜間救急動物病院の検討
- ⑥災害時被災動物救護事業への協力
- ⑦狂犬病およびヒトと動物の共通感染症に関連する対応
- ⑧動物愛護および動物福祉に関連する事業への協力
- ⑨動物看護師に関連する事業への協力
- ⑩会員相互の親睦に関すること
- ⑪その他

2. その他

- ①他団体との共催を検討する。
- ②その他